

スライディングチューブを通過可能な
STタイプ

ファネル部を改良したSTタイプは、S状結腸を直線状に整えるスライディングチューブに通過させることができます。

従って、S状結腸の通過及びS状結腸狭窄部への留置をより確実、短期間に行うことが可能です。

※内径がφ 15以上のスライディングチューブをご使用ください。



減圧チューブ STタイプ

規 格

イレウスチューブ（経肛門挿入セット）

品目コード	セ ッ ト 内 容		JAN コード
002 380 0220	①減圧チューブ	1本 22Fr (7.3mm) L-1200mm 先端開孔、側孔4穴 バルーン容量 30mL	4542187005110
	②ガイドワイヤー	1本 1.32mm (0.052") L-3000mm	
	③鉗子孔対応ダイレーター	1本 8Fr (2.7mm) L-2000mm	
	④狭窄部拡張ダイレーター	1本 26Fr (8.6mm) L-1000mm 先端造影タイプ	

2チャンネルコネクター付

包装：1セット／箱・滅菌済

002 385 0220	経肛門減圧チューブ	22Fr (7.3mm) L-1200mm 先端開孔、側孔4穴	4542187005141
--------------	-----------	---------------------------------	---------------

2チャンネルコネクター付

包装：1本／箱・滅菌済

イレウスチューブ（経肛門挿入セット STタイプ）

品目コード	セ ッ ト 内 容		JAN コード
002 381 0220	①減圧チューブ STタイプ	1本 22Fr (7.3mm) L-1200mm 先端開孔、側孔4穴 バルーン容量 30mL	4542187005127
	②ガイドワイヤー	1本 1.32mm (0.052") L-3000mm	
	③鉗子孔対応ダイレーター	1本 8Fr (2.7mm) L-2000mm	
	④狭窄部拡張ダイレーター	1本 26Fr (8.6mm) L-1000mm 先端造影タイプ	

2チャンネルコネクター付

包装：1セット／箱・滅菌済

ご使用にあたっては、必ず電子添文をご一読ください。

●当社は常に研究開発を行っておりますので、予告なしに製品仕様の一部を変更する場合があります。予めご了承ください。

イレウスチューブ

医療機器承認番号 20100BZZ01093000

**経肛門挿入セット
経肛門挿入セットSTタイプ**



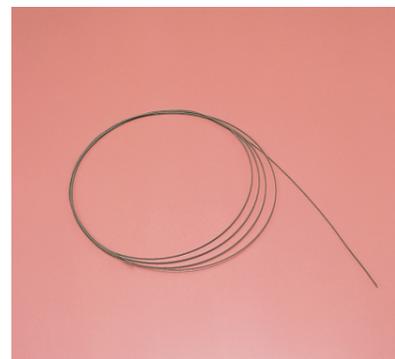
Colonoscopic Retrograde Bowel Drainage Tube

イレウスにおける保存療法は経鼻的に挿入するロングチューブ法が第一選択となっていますが、特に左側大腸における癌性イレウスに対しては、減圧効果が上がらないため緊急手術となることが少なくありません。

クリニーイレウスチューブ（経肛門挿入セット）は経肛門的に挿入するため高い減圧効果が得られ、緊急手術不適な症例の保存療法や、減圧効果によって、十分な術前検査が可能になるなど多くの効果が期待できます。



減圧チューブ



ガイドワイヤー



鉗子孔対応ダイレーター



狭窄部拡張ダイレーター

適 応

癌性イレウス（特に左側大腸）時の減圧、腸内容物の吸引

特長と利点

経肛門的アプローチが容易です。

専用の狭窄部拡張ダイレーターにより狭窄部を充分拡張できるので減圧チューブが容易に挿入できます。

高い減圧効果が得られます。

先端孔と四つの側孔により効率よく内容物の吸引がおこなえます。また、吸引中はエアベントのはたらきで腸管に過度の吸引圧がかかるのを防ぎます。

洗浄・排液作業を容易にする 2チャンネルコネクタ

2チャンネルコネクタにより、減圧チューブ留置後の洗浄・排液作業を衛生にかつ簡便に行えます。

バルーン的位置を確認できる造影バルーン

造影バルーンにより、バルーン位置の確認が容易です。

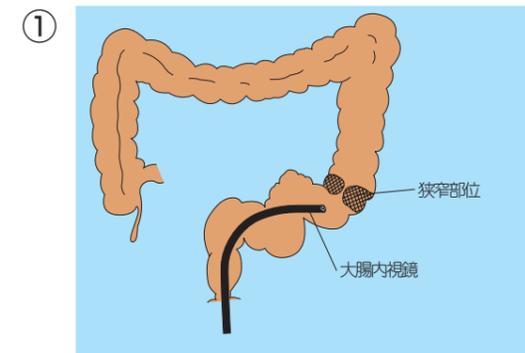
腸内容物の逆流を防ぐ一方弁

エアベントルーメンから腸内容物の逆流を防止します。

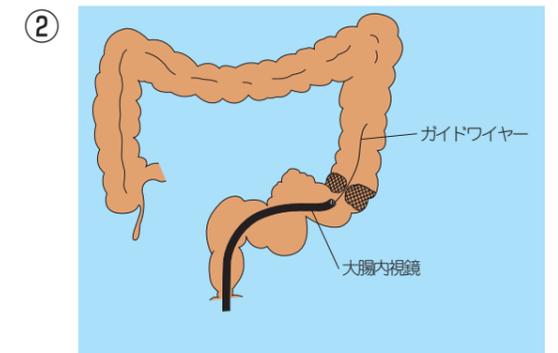


2チャンネルコネクタ

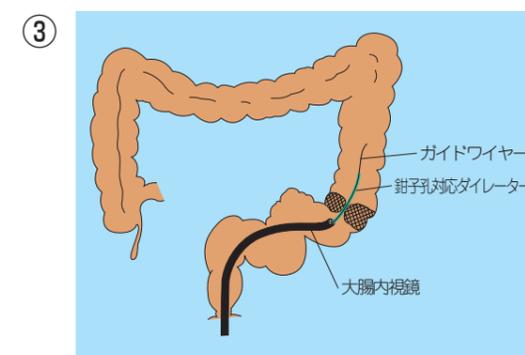
基本的な手技方法



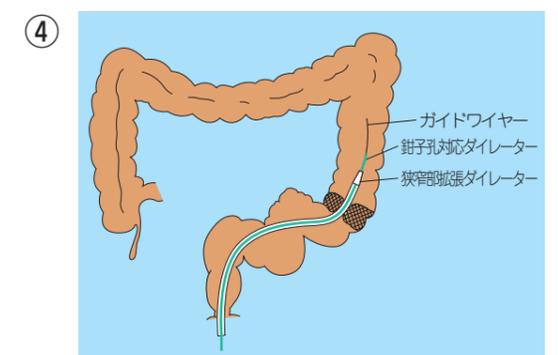
① 大腸内視鏡を大腸内狭窄部位手前まで挿入します。



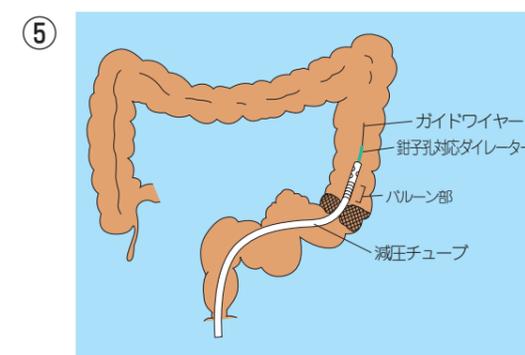
② 内視鏡鉗子孔にガイドワイヤーを挿入し狭窄部位を越えさせます。



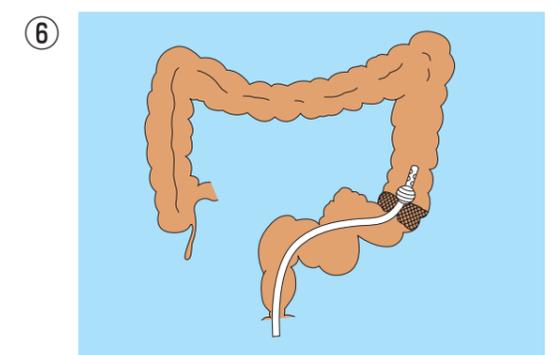
③ 内視鏡鉗子孔を通してガイドワイヤー沿いに鉗子孔対応ダイレーターを挿入し狭窄部位を越えさせます。



④ ガイドワイヤー及び鉗子孔対応ダイレーターを腸管内に残しつつ内視鏡を抜去します。狭窄部拡張ダイレーター内腔にオリーブ油を注入し鉗子孔対応ダイレーター沿いに狭窄部拡張ダイレーターを挿入し狭窄部位を越えさせます。



⑤ ガイドワイヤー及び鉗子孔対応ダイレーターを腸管内に残しつつ狭窄部拡張ダイレーターを抜去します。減圧チューブ内に十分オリーブ油を注入し、鉗子孔対応ダイレーター沿いに減圧チューブを挿入しバルーン部が狭窄部位を越えるまで挿入します。



⑥ 留置位置決定後バルーンに滅菌蒸留水 30mLを注入します。吸引用ファネルに吸引器を接続して腸管内の減圧を行います。